

主催：さわやかちば県民プラザ
千葉大学創立60周年記念行事
カレッジリンク・シンポジウム
‘いのち’と向き合う生涯学習

2009.12.13
さわやかちば県民プラザ

かるた遊びと青少年の教育 ～いのちとの触れあい～

筑波大学附属坂戸高等学校
国語科・かるた部顧問
奥村 準子

okumura@sakado-s.tsukuba.ac.jp

筑波大学附属坂戸高等学校 は こんな学校です。

- 平成6年に全国で最初の「総合学科」の高校になりました。
- 農業・情報・福祉・ビジネスetc・・・多様な「学び」ができる学校です。
- キャリア教育に力を入れています。



「産業社会と人間」の授業（菜園づくり）

<http://www.sakado-s.tsukuba.ac.jp/>

農業の授業で「いのち」の体験

- 屠鳥（とちょう）実習
- 自分たちの育てた鶏の「いのち」を自分たちが絶つ、という体験
- ひとつの「いのち」をいただき、自分たちの糧とさせていただく



「生物資源実習 I」の授業 2009.11

生命への感謝と畏敬の念を、体験から学ぶ

生徒の感想から・・・

2年次の時(昨年)に解体した鶏は、授業で卵からふ化させ育ててきたものだったので、と殺した時は、とても心が痛みました。

でもよく考えてみると、人は毎日のように鶏肉を食べているので、自分の知らないところではいつも行われているんだと感じたし、人は命を食べて生きているのだということを強く思いました。

食べ物を無駄にするということは、命を無駄にしているのと同じなんだということを、人はわかるべきなんだと感じました。

(生物資源・環境科学系列・かるた部3年女子)

「生命の循環」を学ぶ生徒たちへ

- 国語科 と かるた部顧問 の立場から
- 和歌（やまとうた）に込められた
日本の伝統文化を伝えたい

「文化は人に背負われて届けられる。いとおしみ、格闘する身ぶりに感染しながら、人は価値ある存在を受け取り、同じような身ぶりとともに、次代へとそれを受け渡してゆく。そこに、伝統が生まれる。」

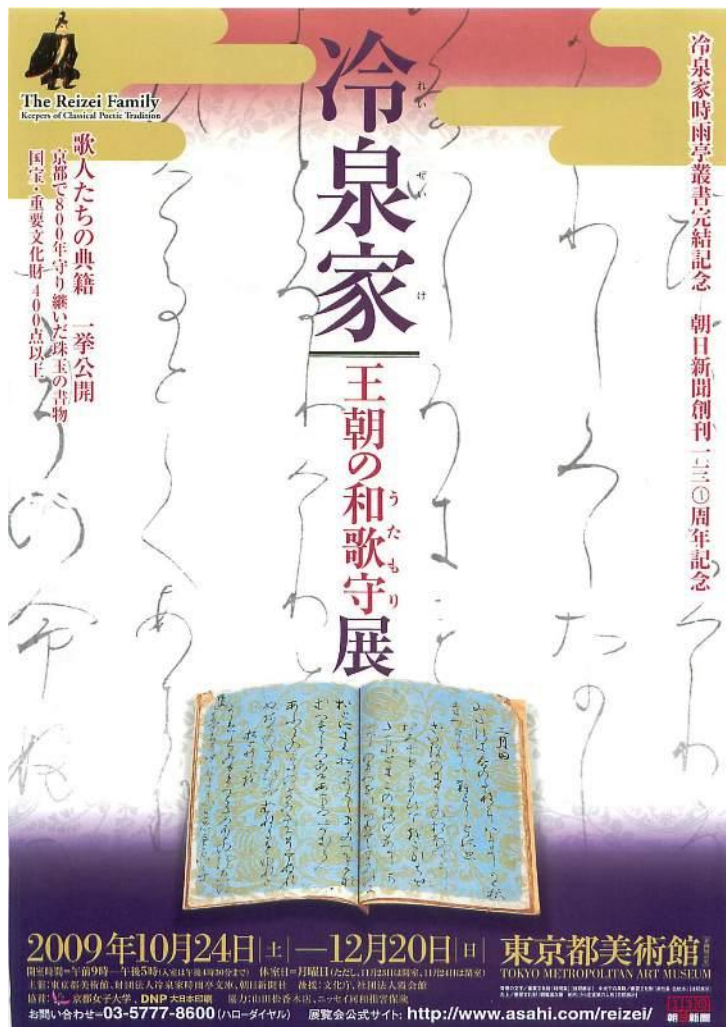
（渡部泰明『和歌とは何か』岩波新書2009）

かるた部の生徒とともに…



「王朝の和歌守（うたもり）展」へ行ってきました。

冷泉家 ～800年続く和歌の「蔵番」～



- 「小倉百人一首」の撰者・藤原定家を祖にもち、歴代が宮廷・武家の歌道師範をつとめた「冷泉家」
- 国宝「明月記」「古今和歌集」(定家筆)など、貴重な古文書を多数展示
- 「古今集」に代表される洗練された和歌の表現は、「日本の美意識の原点」

冷泉家が残した膨大なテキストを見学して

今回のセミナーで考えたこと…人の命は儂いものです。だから、自分が考えたこと、感じたことは自分が生きた証だし、残していきたいと願うものではないかなあと感じました。

人間は自分が生きている現在がすべてではなくて、過去も現在も未来も繋がるもので、定家さんは人の生きた証を言葉、文字として残していました。

(人文社会・コミュニケーション系列
かるた部3年・女子)

「かるた遊び」を通して私が学んだこと

遊びをせんとや生まれけむ

戯れせんとや生まれけん

遊ぶ子どもたちの声聞けば

わが身さへこそ揺るがるれ

(梁塵秘抄卷第二359)

【大意】遊びをしようとしてこの世に生まれてきたのであろうか、それとも戯れをしようとして生まれてきたのであろうか、無心に遊んでいる子どもたちの声を聞いていると、自分の体までが自然と動き出すように思われる。

「競技かるた」の魅力

- 少ない道具と少ないスペースで楽しめる
- 子どもからお年寄りまで生涯楽しめる競技
- 集中力と記憶力の鍛錬
- 相應の運動量
- 審判に頼らないゲーム進行
- 礼節とマナー



エコロジーなライフスタイル
にマッチした「かるた遊び」



1年次クラス対抗かるた大会 2009.2

サブカルチャーの世界への広がり

- 末次由紀「ちはやぶる」
（講談社コミックス
一昨日⑦巻発売！）
- 「競技かるた」に熱中する
女子高生の青春物語
- 高校生団体戦の魅力（チーム
ワークと友情）を生き生きと
描く
- 「マンガ大賞2009」受賞！



「競技かるた」の静かなブーム

厚生労働省「ねんりんピック」事業参加
シニア世代への「競技かるた」の広がり



2007年11月 茨城県大洗町にて

卒業生たちの活躍（埼玉県）

- 高校時代はライバル同士
- 卒業後は同じチームで活動
- 県内の普及活動に努める



2008年11月 埼玉会館にて
全国生涯学習フェスティバル
1年前イベント

生涯学習としての「かるた遊び」

2005年～ 埼玉かるた人の年末イベント
「かるたま」オフ会（小学生からシニアまで参加）



団体戦や親子かるたを楽しむ
（運営は卒業生が中心）

県内の選手たちによる
ML（メーリングリスト）
「かるたま」を組織



今後の目標

- 高校で出会った「競技かるた」
- 卒業してからも選手活動を続けられる環境を整備
- ジュニア育成と普及活動（小・中学校との連携強化）
- 「教える」ことで「教わる」価値の共有

～生涯を通じてかるたを楽しむ～

日本の伝統文化を受け継ぐ子どもたちへ

- 韻律の美しさ
～J-Factor（日本文化遺伝子）～
- 想いを込めて相手に届ける「和歌」
- 人生に悩んだとき、迷ったときに、
生き方の指針を与えてくれる「古典」
- 循環する四季への感謝と郷愁
- 人生の各ステージで懊悩する恋愛への
畏敬や人生讃美の世界を伝えたい

おわりに

～競技かるたに関心を持っていただいた皆さまへ～

- 年齢・性別に関係なくどなたでも楽しめます。
- 各地で練習会を行っています。
（千葉県は「柏かるた会」「千葉しらつゆ会」）
- 競技かるた名人戦 がTV放映されます。
1月9日（土） 午後1：30～6：00（NHK BS2）
- 詳しくは
（社）全日本かるた協会HP をご覧下さい。
<http://www.karuta.or.jp/>